

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

令和7年12月29日

芽室町農業協同組合
代表理事組合長 廣江 英幸

近年、金融犯罪は多様化・高度化の一途をたどっており、その被害は社会全体へ深刻な影響を及ぼしております。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の皆さまも多いのではないかと存じます。

また、国際的にも金融機関が取り組むべきマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性はかつてないほど高まっております。

このような情勢を踏まえて、当組合では、信用事業を担う金融機関としての信頼性を確保するため、そして、組合員・利用者の皆さまの大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

このたび、信用部にマネロン・金融犯罪対策リーダーを任命し、組合全体としての取り組みの定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って取り進んでまいります。

私を含め常勤理事もマネロン対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の皆さまに安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。